

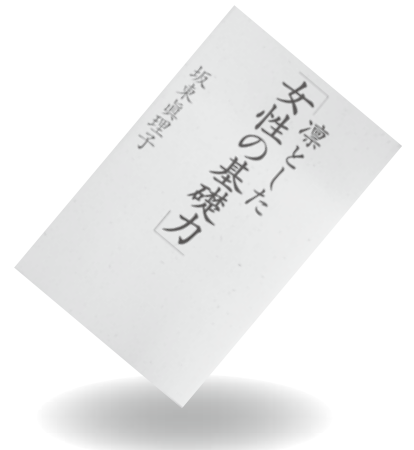
町立図書館おすすめBOOK

# 新刊紹介

図書館に置いてある最新本の中から  
おすすめのをピックアップ。  
バラエティーに富んだ  
新刊を紹介します。

## 町立指江図書館 / 電話 0996-88-6500

ルールや誰かの意見で動かされるのではなく、自分の目で世の中を見て判断し、自分で行動する「見識」を持つこと。そうした「女性の基礎力」を養う上で大切な考え方を提示する。『楽しいわが家』連載をまとめた単行本化。



凛とした「女性の基礎力」  
坂東眞理子 著

## 町立鷹巣図書館 / 電話 0996-86-1111

ゴールデンズランバー

伊坂幸太郎 著



俺はどうなってしまった？ 一体何が起きている？ 首相暗殺の濡れ衣を着せられた男は、国家的陰謀から逃げ切れるのか。精緻極まる伏線、忘れがたい会話。伊坂幸太郎のエッセンスを濃密にちりばめた書き下ろし長編。

# 長島文芸

## 明神俳句会

灯台の蘇鉄刈られて夏めける  
夏帽子天孫の峰よじ登る  
岬から船を呼びあふる花ぐもり  
表具師の糊の乾きも若葉風  
若草に帽子をおけば風孕む  
若草の萌えて出で湯の風青き  
父の名の一字をもらい鯉のぼり  
ルビ欲しき名前も有りぬ鯉のぼり  
この川を渡つちや駄目と白日傘

## 長島短歌会

ぬるぬるの海苔を屈みて手摘みする  
暖冬ゆえかなべて短し  
二階堂妙子  
筑前 初市  
平山 風鳥  
平山 勝子  
淵脇 護  
関 佳代美  
山寄加代子  
迫口 君代  
大堂 早苗

町田キクエ

転勤の命を受けたる親友は

陽だまりに黙し書類整理す  
花ぶき車輪に巻かれまろびゆく  
後追ふ我に命伝へて  
北風に荒るる波音聞こへきて  
雲の切れ間に満月冴ゆる  
岸の辺に住みあて釣り得ぬ我のため  
磯釣りの鯨を友ら分けゆく  
其の無事は密かに嬉しわが庭に  
雉子の鳴声今年も聞けり  
窓を打つ雨音に和し籠で鳴く  
憂ひ含みの鶯の声  
十余基の風車はなべて西を向き  
萌黄の丘に舞ふごと回る  
満開の桜うぐいすの囀りも  
我には空し夫亡き今は

松元 睦子

吉田 映子

岩下 ち江

岩下 房代

岩富八代子

檜平 頼子

米尾 和子

中山タマエ

集落の人ら集ひて海苔をとる

磯辺は春の汐の香の満つ  
ゆくりなく島の上空めぐり居し  
幾百の鶴鳴きながら消ゆ  
満開の桜の下に残さるる  
特攻隊のプロペラ悲し  
春日差す庭の巡りに山椒は  
芽生へしばかり摘めば香のたつ

浜田美代子

浜畑 松枝

林 ヒロ

本田 幸子

## 一般の方の作品

### 短歌

朝起きて海をながめる静けさよ

船か走るよ魚釣りかな

### 俳句

そこそこの人生三時の蓬餅  
谷戸の寺ぬれ縁借りし花見哉

町田 末則

川添 行秋

笹元 政美